

# 2017年度 第1回色材協会インクジェット部会 開催案内

## ◆開催趣旨◆

今、世界のアパレル産業に大構造変化が起きています。アパレル“モノづくり”が、欧州では既に戻りつつあり、米国に戻ってくる？アパレルはE-コマースが最大の流通になる（2015年米国のオンラインアパレルセールスは900億ドル（約1兆円）で対前年20%増）？変化の潮流の根幹は、インクジェットを利用したデジタルテキスタイルです。また2017年1月にドイツで開催されたハイムテキスタイルでは、デジタルテキスタイルマイクロファクトリー（DTMF）が話題を呼びました。これはデザイン、プリント、カッティング、自動縫製までを一貫で行うプリントファクトリーでした。米国では既に複数のDTMFが稼働しています。欧米の最新動向と日本の可能性につき、本年度第一回目のインクジェット部会にて皆様と学びたいと思います。

尚、今回は、通常の会場と異なり、法政大学小金井キャンパスのマルチメディアホールで行いますので、ご注意ください。

[開催日] 平成29年3月27日（月） 部会：14:00～17:00 懇親会：17:15～18:30

[会場] 法政大学 小金井キャンパスマルチメディアホール

〒184-0002 東京都小金井市梶野町3丁目7-2

JR中央線 東小金井駅 徒歩15分

## —プログラム—

### 「欧米はアパレル国内回帰！？どうする日本のデジタルテキスタイル」

#### 第一部 14:00～15:00

講師 大野インクジェットコンサルティング 大野彰得様

演題 『世界のデジタルテキスタイル市場で今なにが起きているか』～英国WTIN情報をもとに～

#### 第二部 15:15～16:00

講師 (株)ユカアンドアルファ ゼネラルマネジャー 中村恵子様

インストラクター 笛木愛美様

演題 『アパレル3Dソフトにおける昇華プリントデータ作成について』

#### 第三部 16:10～17:00

講師 日本発ものづくり提言プロジェクト 発起人

久米繊維工業株式会社 代表取締役 久米信行様

演題 『日本発アパレルの新しい価値と可能性』

#### 懇親会 17:15～18:30

[部会参加費] 色材協会会員2,000円 非会員3,000円 学生1,000円 法政大学生 無料

参加費は、請求書到着後に、①銀行振込、②郵便振替のいずれかでご送金ください。

(①銀行口座：三菱東京UFJ銀行恵比寿支店普通預金 No.1547898 ②郵便振替口座：00120-7-76423 (社)色材協会)

[申込締切日] 定員(80名)になり次第受付を終了させていただきます。

[申し込み先] (社)色材協会 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館201号室

TEL 03-3443-2811 FAX 03-3443-3699 E-mail:admin@jscm.or.jp

[申込方法] 申込書に所定の事項を明記して、FAXをお送りいただくか、E-mailにてお申し込みください。

※お申込受付が完了しましたら、ご請求書と参加証を郵送いたします。参加証は当日、受付にてご提示ください。

(社)色材協会 御中(FAX03-3443-3699)

平成 年 月 日

### 2017年度 第1回インクジェット部会 申込書

受付 No. \_\_\_\_\_

氏名		
勤務先	所属部課名	
所在地 〒		
TEL	FAX	E-mail:
懇親会	参加 ・ 不参加	

## 講師ご紹介

### 第一部

大野彰得様

1953年生まれ。77年東京大学工学部応用化学科卒、同年小西六写真工業（現コニカミノルタ）入社。

99年産業用インクジェット部門に異動し、2003年インクジェット事業統括部長、05年分社化と同時にコニカミノルタ IJ 社長、10年コニカミノルタホールディングス執行役兼務、13年のグループ再編に伴いインクジェット事業部長に。2016年より大野インクジェットコンサルティング設立、代表を務める。

### 第二部

中村恵子様

アパレルメーカー勤務後、1998年ユカアンドアルファへ入社。

その後、インストラクターを経て現在はゼネラルマネージャーとして、商品企画及び営業統括業務に従事

笛木愛美様

服飾系大学卒業後、2013年にユカアンドアルファへ入社。

現在、ソフトウェアインストラクターとして、全国の顧客へのサポート業務に従事。システムの翻訳業務等、海外との窓口業務もこなす

### 第三部

久米信行様

1963年、東京墨田区生まれ。国産 T シャツメーカー久米繊維工業三代目（現在会長）。インターネットを活用した事業展開で日経インターネットアワード・IT 経営百選等受賞。「日本でこそ創りえる T シャツを世界へ。未来の子供たちへ」をモットーに、グリーン電力とオーガニックコットンを国内自社工場で生産。日本全国の日本酒蔵元やクラフトビール醸造元とのコラボ T シャツや、地元すみだ北斎美術館に関わる北斎 T シャツなどで、来るべき日本文化×製品大注目時代に備える。日本発ものづくり提言プロジェクトの発起人の他、明治大学商学部でベンチャービジネス論、多摩大学経営情報学部で SNS 論の講師もつとめる。

<https://www.facebook.com/nobukume>